

戸塚一中だより

新宿区立戸塚第一中学校

3205 - 9672

戸塚一中最後の運動会



戸塚一中最後の運動会は、歴史に残る熱気あふれたものになりました。今年は、3年生が連休明けに修学旅行にあたったため練習時間が例年のようには確保できず、一部が変更されて行われました。

この日は予報に違い朝から青空ののぞく絶好の運動会日和。少し暑い日でしたが、生徒の真剣に取り組む姿勢に会場は圧倒され、近年にない盛り上がりを示しました。"Do your best！若さのままっぱしれ"という今年の生徒会スローガンどおり、若さを競技にぶつける輝く顔が会場の拍手をよんでいました。特に、2年むかで競争では、赤組男子のアンカーにバトンがわたったときにはすでに他の3つの組はゴールしていました。その時です。ゴールしていた赤組男子アンカー以外の生徒全員がアンカーのそばに駆け寄り伴走している（写真上）ではありませんか。

京都の食文化味わう修学旅行

5月8日から行われた修学旅行で、生徒は京都の食文化を味わうことになりました。3年生は、1年の時から社会科見

ませんか。これには会場からも大きな拍手がわき上がりました。この他にも、感動を呼ぶシーンが数多くありました。

生徒の間にも戸塚一中最後の運動会という意識があり、それぞれが運動会を盛り上げていこうという姿勢が感じられました。招集の白旗を合図に音楽がかかり、音楽を聞いて誘導係が入場してくるといった流れが間髪を入れず行われ、係生徒の連携もスムーズでした。退場も審判の白旗から音楽、誘導による退場と、きびきびとしていました。

このような生徒の態度に、来賓の方々からは「生徒さんの顔が輝いて見えました」という感想が聞かれました。



小学生が走り、卒業生が走り、保護者が走り、地域が参加した最後の運動会。戸塚一中としての歴史に、そして皆さんの記憶に残る運動会だったといえます。

学、移動教室等で「食」にこだわる取り組みをしてきました。その総まとめとして、今回の修学旅行で事前学習から京都

の食文化に関する学習を行い、それぞれがテーマをもってこの修学旅行を迎えました。



担当の染矢先生は「この学年の生徒に対して、継続して指導してきたものの1つである『食』に関する学習の一環として、今回の修学旅行では『懐石料理研修』『おばんざい食』。これらを実際に目で見、食べることで、食材の持つ本来の『味』や食感、その食材にあった料理の仕方を知ることが目的でした。」と述べています。

日程は、1日目京都班行動、2日目奈良班行動、3日目京都タクシー班行動で

したが、1日目の夜の食事は1組が「懐石料理」、2組が「おばんざい」、2日目はその逆のメニューで行われました。

「懐石料理研修」では旅館「元奈古」の女将さんの味付けについての話や歴史などを交えた説明を聞きながら、食材を見せていただいたりして約2時間をかけていただくというものでした。

生徒の感想は「懐石料理研修はすごく良いと思いました。京都といえばお寺や街並みだけじゃなくて、やっぱり料理も特徴があるので、懐石料理を食べて勉強できて良かったです。」「一番心に残ったのは懐石料理も、もちろんおいしかったけれど、女将さんの心配りでした。一番いいものを私たちに食べてもらいたい気持ちが伝わってきたからです。」「私は、この体験を通して、料理方法を変えるだけで、またちがった味を楽しめるということ、そして食べもしないのに嫌いだと決めつけてはいけないということを学びました。」など、懐石料理研修がこれからの生活に生きるものが多かったようです。

大会報告

卓球部 5月9日(日) 目白学園 女子団体3位

大会予告 (6月中)

野球部 6月6日(日) 11:00 対多摩大目黒中 戸塚一中校庭

サッカー部 6月5日(土) 11:00 対四谷中 戸塚一中校庭

バスケット部 6月13日(日) 男 11:30 対落合二中 女 14:00 対西新宿中 落合二中体育館

教育実習生が実習に入っています

5月24日(月)から3週間の予定で、教育実習生が配属されています。

共立女子大学から美術担当の大熊麗さんが2年2組を、また、早稲田大学から社会科担当の地主絢子さんが1年2組を受け持ちます。

実習にはいってすでに2週間が経ちま

したが、先週は運動会練習に明け暮れた感がありましたが、今週から本格的にそれぞれの教科指導に力を入れています。

来週の10日(木)に美術の大熊さんが、11日(金)に地主さんがそれぞれ研究授業を行い、実習の成果を先生方に見てもらおう予定です。